

*評価平均・・・「令和元年度学校自己評価」の採点結果に対する評価(大変良い=5、良い=4、普通=3、やや不満=2、不満=1の5段階評価)の平均値

評価項目	評価平均		
1.教育理念・目標	4.5	ご意見	・教職員各自が生徒に思いやりの心を持って努力されております。
		取組実績	本校入学時において、本校の教育理念や取り組みなどの周知を図っている。また、トータルビューティー科による化粧品第7弾[パーフェクトオールミルク]の完成に際し、テレビ・新聞などで取り上げられ、「木浪学園」と「リアン」の名前を再び広く一般に知ってもらう機会も生じた。また、刻一刻と変わる社会の情報を的確に判断し、情報提供を行っている。
		取組予定	トータルビューティー科による化粧品開発や赤十字活動などの本校独自の取り組みや、県内外での卒業生の活躍などを通して、本校の教育理念について引き続き積極的に周知に取り組んでいきたいと考える。
2.学校運営	5.0	ご意見	コロナウイルスで大変な社会情勢のなか、大変なこととっております。適切に運営されており、さすがと感嘆しております。
		取組実績	個人面談を実施し、生徒や教職員から要望(改善点など)や意見を聞く機会を設けている。
		取組予定	要望や意見が言いやすい体制の構築に引き続き取り組んでいきたいと考える。

評価項目	評価平均		
3.教育活動	4.5	ご意見	・教師が学生のため、如何に努力し、教育していることに尽きると思います。教師も大変な仕事と常日頃思っておりました。
		取組実績	理容師・美容師の大会等に向けた指導マニュアルを確立し、学生が集中して取り組めるように活かし全国大会出場を果たした。また、教育編成委員会や本委員会を設置する事により、実践に即した教育指導を進めている。
		取組予定	来年度以降も行事については職員会議で検討中である。
4.学習成果	4.7	ご意見	・教職員の努力で成果は出ています。 ・メディカルビジネス科全員が登録販売者資格試験に合格したことは快挙であり指導陣の苦勞が報われた瞬間でもあります。誠にありがとうございます。
		取組実績	[理容科・美容科]国家試験合格率100%に向けて、学生及び教職員全員の達成目標である。2学年は、実技及び筆記ともに期末試験などにおいて学生本人にも現時点での実力を理解させ、学生一人一人の課題を明確にしている。国家試験のシミュレーションは1学年にも見学をさせ、早い段階から国家試験に対する意識付けを行っている。 [トータルビューティー科]サロン実習や化粧品開発において、一般のお客様と接する機会が数多くあり、より実践的な学習ができています。
		取組予定	理美容科は、来年2月の国家試験に向けて、学生自身の意識を高め、実技・筆記ともに個別指導などを取り入れたより一層の指導に取り組んでいく。トータルビューティー科は、ただ技術を習得すれば良いのではなく、接客態度や言葉遣等も含めた社会的なマナーが必要となるので、今後ともサポートしていく。

評価項目	評価平均		
5.学生支援	4.5	ご意見	・生徒のことを考えて努力されております。
		取組実績	インターンシップについては、実施後、今後の取り組みについて各店舗及び学生へアンケートを実施し、改善点を取りまとめた。学生の出欠状況及び履修状況については「履修管理システム」によりデータ管理をしており、学生から希望があった場合にはクラス担任が閲覧を許可している。遅刻や欠席・早退などの多い学生や学習成果が上がらない学生については、ホームルームにおいて個別に指導し、必要があれば保護者を交えて話し合いの場を持つなど、早期に対応している。
		取組予定	理容科、美容科、トータルビューティー科、メディカルビジネス科の就職内定率は100%を達成し、次年度も引き続き進路指導に努めたい。
6.教育環境	5.0	ご意見	・各科において十分な設備を整え、さすがと思っております。
		取組実績	危機管理マニュアルを作成し、緊急時の連絡体制を整えている。避難訓練の実施や赤十字研修会参加により、学生の防災意識を高めている。また、ヘアショーなどの校内開催に際し、舞台装置や衣装などを整備した。学生玄関には消毒用アルコールと自動うがい器を設置し、風邪や感染症の予防に努めている。
		取組予定	施設・設備に経過年数による修繕箇所が現れ始めているため、引き続き適切な管理及び修繕に努め、教育環境を維持したい。冷暖房設備の適切な運転を心がけ、快適な学習環境の維持に継続して取り組みたい。また、衛生面を考慮して全てのトイレを洋式へ変更した。

評価項目	評価平均		
7.学生募集	4.0	ご意見	・マスコミの利用と在校生の行動にあると思います。
		取組実績	理容科・美容科・トータルビューティー科・メディカルビジネス科といった特色に加え、学費の面でも負担軽減に努めている。また、高校訪問の際に資格情報等を高校生や高校教員に説明し、一定の成果はあったと感じている。
		取組予定	入学生に対しては、入学時納入金の納入期限の延長など、引き続き学費の負担軽減に努めていく。学生募集活動については、特色と併せて学費軽減の部分も広く周知できるよう、最善の方法を検討したい。また、業者を介した進学ガイダンス(進路説明会)参加の見直しなど、高校生に対する広報活動については今後も随時動向を測って対応していく。学生の利用するSNSツールにも変動が見られるため、高校生や在学生へのアンケートなどを利用して動向を測りたいと考えている。
8.財務	5.0	ご意見	引き続き適切に運営していただきたい。
		取組実績	引き続き適切な運営に努めている。
		取組予定	引き続き適切な運営に努めたいと考える。

評価項目	評価平均		
9.法令などの遵守	4.5	ご意見	法令に従って、各科が運営されております。
		取組実績	法令を遵守して引き続き適切な運営に努める。
		取組予定	引き続き適切な運営に努めたいと考える。
10.社会貢献・地域貢献	5.0	ご意見	・赤十字ボランティアとして老人施設の慰問や地域の清掃活動等と社会貢献しておられます。
		取組実績	赤十字活動(献血ボランティア、地域清掃活動)、介護保健施設訪問・ピンクリボン活動(技術提供)、サロン実習(トータルビューティー科)、小・中・高校生の学校見学や技術体験などについて、継続して積極的に実施している。また、日本エステティック協会や日本ネイリスト協会など、認定校となっている団体が主催するセミナーの会場として施設を提供し、県内外からの参加者の受け入れに協力している。
		取組予定	トータルビューティー科によるリアンプロジェクトは、化粧品のシリーズ化もさることながら、開発した化粧品によって、地域社会にどのように貢献できるかについて、学生を交えて検討したいと考えている。化粧品だけでなく、技術提供やボランティア活動など、学校として貢献できることを引き続き考えたい。